

事業所名

かるみあ

支援プログラム

作成日

令和 7 年

3 月

28 日

法人（事業所）理念		職員、お子様、保護者様、関わるすべての人を笑顔にする。					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の将来的な自立を目標に、運動療育を通じて、集団行動と場面ごとの切り替えと折り合いをできるようになる支援を行う。 ・全職員が一つのチームとなり、支援の統一を図る。 ・笑顔で人と接する。 					
営業時間		9 時	00 分から	18 時	00 分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の発達段階に合わせて、食事、着脱、排泄などに必要な介助を行い、お子様の将来的な自立を目指す。 ・保護者様や、学校からの申し送りや、体温測定で、健康状態をチェックする。 ・楽しめるプログラムを提供し、継続して通所することで生活リズムを整える。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・トランポリンや体操、レクリエーションなどの集団プログラムを通して、楽しく身体を動かすことの大切さを知ってもらう。 ・希望者を対象に理学療法士の資格をもった職員が、体幹や身体の機能向上を図る。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・得意や苦手を問わず、運動を中心に様々な活動を提供し、成功体験を増やすことで、自己肯定感の向上を図る。 ・季節に合った制作や壁面装飾の入れ替えをすることで、季節の移り変わりや時間の流れを体感し、環境への状況把握、理解、適応する力の向上を図る。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・集団のレクリエーション活動において、チームを作りお友達同士の協力する機会を提供し、自己表現、他者理解する力の向上を図る。 ・体操中や帰りの会などでクイズタイムを設け、自己表現や、他者の考えを理解する機会を提供する。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の集団行動を通じて、他者との関わりや、社会的ルールを学ぶ機会を提供する。 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて相談と助言などの援助を行う。 ・懇親会を開催し、保護者を含めた交流支援を行う。 		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ライフイベントによる生活、環境変化を迎える利用者様に対して、保護者や本人の意向を確認し、各関係機関との連携を図る。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・学校や他の児童発達支援、放課後等デイサービス、相談支援事業所などと情報を共有し、連携を図る。 		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から職員同士のコミュニケーションを大切にし、些細な疑問を共有できるような環境作りをする。 ・支援の統一を図り、あらゆる情報の共有、対策を行いチームで支援にあたる。 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事（節分・プール・クリスマス）・誕生日会（該当児童がいる月）・避難訓練（年2回） 					